

# 安全にお使いいただくために（3年保証）

## 必ずお読みください

### ■本製品を正しく安全に使用するために

・お客様及び他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ず使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

### ■表示について

・この「安全にお使いいただくために」では以下のよう表示（マークなど）を使用して、注意事項を説いています。内容よく理解してから、本文をお読みください。

**△ 警告** この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死に至るには重傷を負う危険性がある項目です。

**△ 注意** この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が表示されています。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。

塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならることを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならることを意味します。

### △ 警告

**[対象] ACアダプター対応 / 内蔵電源 / USB給電 モデル**

● 外部、異常が発生したとき。  
本体から異臭や煙が出了した時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。

● 電源を入れないでください。  
本体内に金属部を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

● 地震・振動・落下対策について。  
地震などによる振動で装置を落す、移動、転倒あるいは窓からの飛び出しが発生し、重大な事故へと発展するおそれがあります。これを防ぐため、必要なに応じて保守会社や専門業者にご相談頂くなど、地震・振動・落下対策を実施してください。

**[対象] ACアダプター対応/内蔵電源 モデル**

● ACアダプターまたは電源コードのコードはなるべく壁コンセントに直接接続してください。タコ足配線や荷物も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。

● ACアダプターまたは電源コードのコードは必ず伸びた状態で使用してください。束ね状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

● ケースカバーは取り外したり分解しないでください。  
ケーズカバーは絶対に取り外したり、分解したりしないでください。作業時の思ひぬ接触など不具合発生時や使用中に、感電及び放電や劣化による火災の原因となる危険があります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。

● 付属または弊社が指定する仕様・型番のACアダプター、電源ケーブルや信号ケーブル以外を本製品に使わないでください。  
仕様が合わないACアダプター等を接続すると、本製品が故障や発煙・発火する恐れがあります。

● 装置の上に物を置かないでください。  
本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ビン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。

● 撥水性液体の近くの使用は避けてください。  
マニキュアや除光液などの揮発性液体やエアゾール缶は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入れて引火する火災の原因になります。

**[対象] ACアダプター対応/内蔵電源 モデル**

● 同梱の部品は、本商品でのみご使用ください。  
製品に同梱されているACアダプター、あるいは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

● 表示された電源で使用してください。  
ACアダプターまたは電源コードは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。AC100V以外のコンセントに接続すると、感電火災の原因となります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

**2.4GHz帯使用の無線機器について**

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

電波法によりW52、W53を屋外で使用することは禁止されています。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。

・本書の内容については、万全を期しておりますが、万一不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。

・本製品の仕様は、製品の改良のため予告なく変更する場合があります。

・実行した結果の影響につきましては、上位の理由にかかる責任を負いかねますので、ご了承ください。

・本製品のうち、戦略的貿易または公務に該当するもの輸出には、外務省に基づく輸出等は役務取引許可が必要です。

・本書は、GNU General Public Licenseに基づき開発されたソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはFree Software Foundationが定めたGNU General Public Licenseの条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われるが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証もいません。詳細については、弊社ホームページを参照ください。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。

### 保証期間3年

## エレコム法人様サポートセンター

サポートWeb  検索

サポート(ナビダイヤル) 0570-070-040

9:00～12:00、13:00～18:00 月曜日～土曜日

※祝日、夏期・年末年始休業日を除く

※050から始まるIP電話、PHSからはご利用になれません。

※技術料、相談料は無償です。通話料のみご負担ください。

### 修理について

●修理については、弊社修理受付窓口にお送りいただき、お求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、事前にサポート窓口にお問い合わせください。

●修理料金は、コンセントに接続した状態でご使用ください。

●修理料金は、コードの上にものを乗せると、被覆が破壊され、感電・火災の原因となります。

## 本製品の設置

### 施工上のご注意

注意 本製品（AC 電源モデル）の配線工事は「電気設備の技術基準」および「内線規定」に基づき「電気工事士」の有資格者が必ず施工してください。  
また、電話線の配線は「工事担任者」の有資格者が必ず施工して下さい。  
無資格者の設置・施工作業によって発生した損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

本製品は、コンセントボックス内に設置することを想定した設計です。  
コンセントボックスおよび関連配線についての施工が完了していない状態の場合は、別途工事等を行ってください。

### ■ 本製品の設置条件

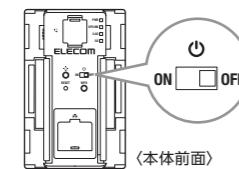
- ・壁に本製品を収容可能なコンセントボックスの準備ができている。
  - ・本製品用の屋内用電源配線が敷設されている。
  - ・上位HUBと接続可能なLANケーブルが配線されている。
  - ・電話回線に接続可能なモジュラーケーブルが配線されている。（電話ポート使用時）
- ※本製品をアクセスポイントモードでご利用になる場合はインターネット接続が可能ルーターなどを上位側にご利用ください。  
インターネット接続用のルーターなどをLAN接続していない状態で本製品の設置を実施ください。  
本製品設置後にルーターなどをLAN接続し、インターネット接続可能であることを確認してください。  
※設置を行う前に、電源（ブレーカー）をOFFにしておいてください。

### ■ 設置場所について

次のような場所には設置しないでください。火災や故障、感電による怪我などの原因になります。  
・熱器具や高熱を発するものの近く、直射日光が当たる外壁の内側など、高温になる場合がある場所  
・水などの液体がかかる恐れのある場所  
・腐食性ガスが発生する可能性のある場所

### 1 本製品前面にある電源スイッチを最初にOFFにします。

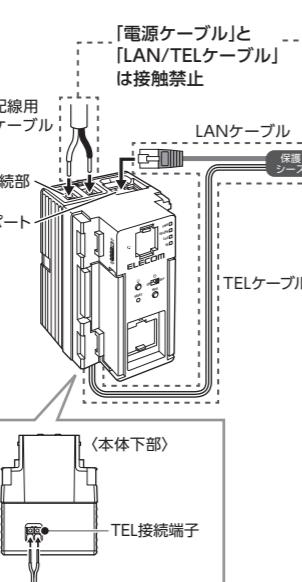
注意 設置は、必ず本製品の電源スイッチをOFFにして状態で実施してください。  
ON状態で設置を行うと電源ケーブルまたはLANケーブル接続時に火花が発生し、火傷などの怪我や、火災の原因となる場合があります。



### 2 電源ケーブル、LANケーブル、TELケーブルを接続します。

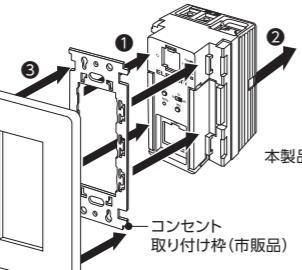
- ① 屋内配線用電源ケーブルの先端10mmを出し、電源接続部に挿し込みます。
- ② LANケーブルをLANポートに接続します。
- ③ TELケーブルの先端8~9mmを出し、TEL接続端子に挿し込みます。

注意 内線規定にて低圧配線と弱電流電線との離隔が規定されており、本製品ユニットへのLAN/TELケーブルと電源ケーブルの接続時は、双方のケーブルが接触しないよう間隔を空けて配線処理を行ってください。  
※ 万が一、情報コンセントボックス内設置におけるケーブル余長等の都合により電源ケーブルとLAN/TELケーブルが施工上、接触する恐れがある場合は、市販の保護シース等を用いてLAN/TELケーブルを巻くように保護して離隔してください。



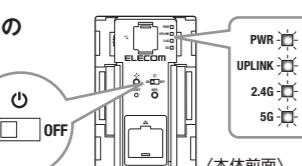
### 3 コンセントボックス内に設置します。

- ① 本体前面側より、ご使用になるコンセント取り付け枠をはめ込みます。
- ② コンセントボックスに本製品を取り付けます。
- ③ コンセントプレートを取り付けます。



### 4 電源（ブレーカー）をONにした後、本製品の前面にある電源スイッチをONにします。

本製品のLEDが右記の状態になっていることを確認します。  
(起動完了まで約1分程度かかります)



## 管理画面にアクセス

本手順では本製品をスタンドアローン環境で設定する場合の手順で説明しています。  
DHCP環境で設定される場合は、初期導入向けのアクセスポイント検索ツールもご用意しております。  
詳しくは下記ページの「マニュアル」→「初期導入向け検索ツール」法人向け無線アクセスポイント検索ツール WAB-MAT Liteをご確認ください。  
<https://www.elecom.co.jp/products/WAB-MAT.html>

## 主な設定

### ■ IPアドレスの設定

本製品の管理画面にアクセスするIPアドレス設定は初期設定では「DHCPクライアント」となっています。上位に設置したDHCPサーバーから割り当てられるIPアドレスで利用する場合は、設定変更不要です。

### 1 設定画面上部の「システム構成」をクリックします。



### 2 「LAN側IPアドレス」をクリックします。



### 3 「IPアドレス割り当て」を「固定IPアドレス」に変更し、「IPアドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」を入力後、「適用」をクリックします。



### 4 設定が保存され再起動が行われます。 カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

IPアドレス設定変更後、設定画面にアクセスする際は、新しく設定したIPアドレスを利用して下さい。

その他の詳細設定については、製品ページよりユーザーズマニュアルをご確認ください。

### ■ 管理者情報の設定変更

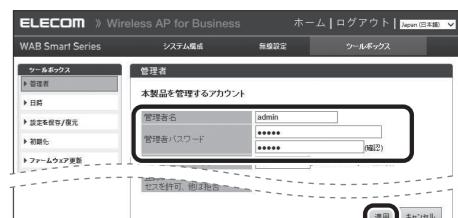
#### 1 設定画面上部の「ツールボックス」をクリックします。



#### 2 「管理者」をクリックします。



#### 3 新しい「管理者名」と「管理者パスワード」、確認用の「管理者パスワード」を入力後、「適用」をクリックします。



#### 4 設定が保存され再起動が行われます。 カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

次回以降設定画面にアクセスする際は、新しい管理者名・パスワードを利用して下さい。

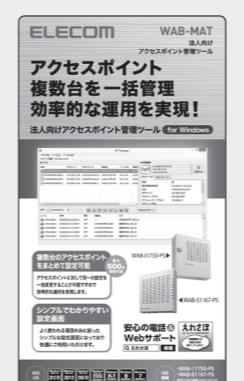
## 複数台を一括設定できる、WAB-MATユーティリティにも対応。

### アクセスポイント複数台を一括管理 効率的な運用を実現！

#### ● 1人の管理者で効率的に一括管理することが可能

エレコム製アクセスポイントを一括で管理することができます。  
(最大3000台管理可能<sup>※1</sup>)また、設定も一括で行なうことができ、  
1人の管理者で効率的な運用が可能です。

※1:推奨1000台



#### ●仮想化サーバーに対応

コンピューターの仮想化用ソフト、  
VM wareやVirtual BOXに対応して  
おり、仮想化サーバー上でも使用する  
ことができます。



管理ソフト「WAB-MAT」の対応状況は、下記製品ページの「対応機種」にてご確認ください。  
<http://www2.elecom.co.jp/business/products/WAB-MAT.html>